

夕張市財政再生計画の変更 (令和5年12月)の概要

- 本年9月12日に夕張市の財政再生計画の変更について総務大臣が同意したが、令和5年度予算について、その後に発生した新たな事情に早急に対応するため、歳入・歳出額を変更するもの。
- 変更に伴い必要となる財源については、新たな歳入の確保等により対応することとしており、財政再生計画の主要部分である計画期間、財政再生の基本方針等について変更はない。

I 歳入・歳出額の変更における主な内容

1 主な変更事項

(1) 低所得世帯支援給付金支給事業 (+143百万円)

昨今の物価上昇等により、特に影響を受けている低所得世帯の負担軽減を図るため、住民税非課税世帯へ1世帯当たり7万円の給付費を増額するもの。

(財源) 一般財源※ 143百万円

(2) 夕張市プレミアムチケット販売事業 (+40百万円)

物価高騰対策として、消費需要の下支えや地域経済活性化を図るため、30%のプレミアム付き商品券発行に必要な経費を計上するもの。

(財源) 一般財源※ 40百万円

(3) 令和5年度人事院勧告に伴う人件費の増額 (+17百万円)

人事院勧告による国家公務員の給料表及び期末勤勉手当支給月数の改訂に準じた、市職員給与条例の改定に伴い給料等人件費を増額するもの。

(財源) 一般財源 17百万円

(4) 決算剰余金積立 (+273百万円)

令和4年度決算剰余金にかかる繰越金(327百万円)について、本計画変更に必要な一般財源所要額を除いた上で、財政調整基金及び減債基金への積立を行うもの。

(財源) 一般財源 273百万円

※ 変更に必要な一般財源については、財政調整基金繰入金により一時的に支出し、別途物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(重点支援地方交付金)充当予定

2 性質別歳入・歳出の増減

【一般会計】

(1) 歳入

国・道支出金の増（+22 百万円）、繰入金の増（+242 百万円）、その他の増（+327 百万円）により 591 百万円の増

(2) 歳出

人件費の増（+19 百万円）、物件費の増（+12 百万円）、維持補修費の増（+3 百万円）、扶助費の増（+161 百万円）、建設事業費の増（+59 百万円）、繰出金の増（+3 百万円）、その他の増（+333 百万円）により 591 百万円の増